

聖蹟桜ヶ丘教会 Garden News

〒206-0001 東京都多摩市和田6-9 日本基督教団 聖蹟桜ヶ丘教会

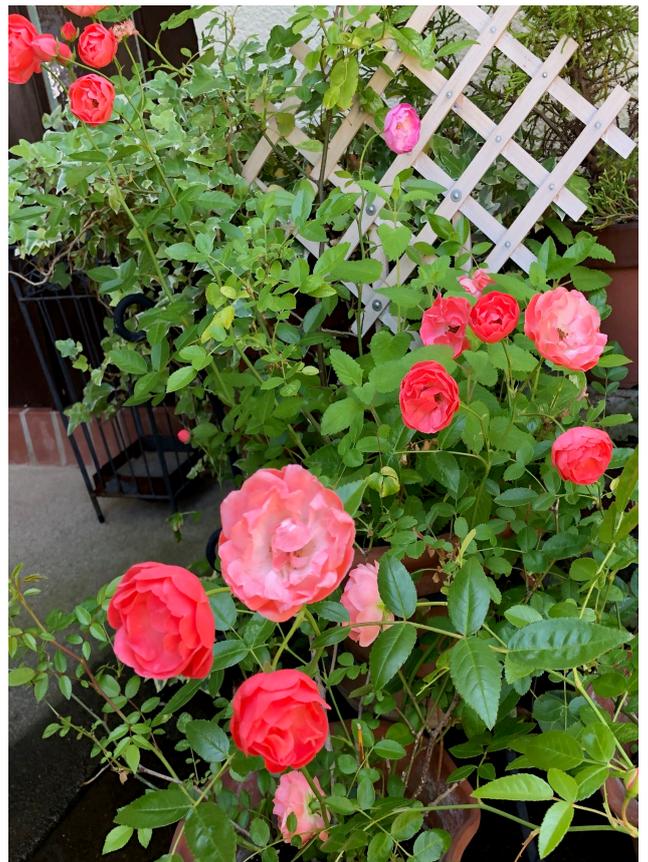
文と写真 八木靖之（教会主任牧師）

2020/5/31

伝道師ごあいさつ

皆さん、こんにちは！この春から伝道師になりました、藤本百合子です。私はクリスチャンホームで育ち、幼い時から教会へ通っていましたが、高校生の頃、いろいろな事が辛くて自暴自棄になった時がありました。そんな時、私は神様に私の人生を全て献げようと決めました。そして初めて、お祈りを必死にするようになりました。その中で、イザヤ書43章10節の「わたしの証人はあなたたち わたしが選んだわたしの僕だ」という聖書の箇所が与えられ、献身を志ざし、関西学院大学の神学科へと進みました。

しかし、卒業後、伝道師になるのはまだだという思いが強かったので、その時なることはできませんでした。さらにその後うつになり、伝道師になるビジョンが途絶えたかのように思うことが沢山ありました。けれども、神様の計画がきっとあると信じて祈り続けました。



そして、その中で、伝道師になりなさい、という思いが与えられ、教師検定試験を受けることを決意しました。また、聖蹟桜ヶ丘教会との出逢いが与えられ、試験を受けることができ、まさか、ここで伝道師になるとは夢にも思いませんでした。神様の計画は不思議だなと、改めて思われています。皆様と出逢わせて頂き、本当に神様に感謝しています。未熟な者ですが、神様と共にずっと歩んで行きたいと思っています。そして、皆様と共に歩んで行きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します！



初夏の手品師、クレマチス

冬の間はまるで、枯れ枝のような心許ない姿になってしまうクレマチス。それなのに、春になると奇跡のように芽吹き出し、まさにマジシャンの離れ業のごとく、その細々とした節から華麗な花を次々と咲かせます。最近では、ベルのような可愛らしい花が咲くものなど、「え、これ本当にクレマチス!？」と思わず目を疑ってしまうものまで出回っていますね。この季節、教会のアプローチを涼しげに飾るのは、薄緑色のクレマチス「白万重」。その名の通り、咲き進むと中心から菊のような花びらが幾重にも現れます。これまたマジックさながら！



今は自粛のためお休み中の「折り紙の会」ですが、講師の高木貞子さんから以前教えていただいたクレマチスの花を、白万重のイメージで折ってみました。いかがでしょう?? なかなかリアルに仕上がったのではないかと自画自賛しておりますが。(笑)



今月のあんちゃん



今回もまた地域猫のあんちゃんに登場してもらいました。

もはや「教会の専属キャラクター」になりつつあるあんちゃんですが、相変わらずこの場所がお気に入りのようで、ふと気づくと置物のように佇んでいます。

いつもどこか人待ち顔のあんちゃん。私もまた、どなたか訪ねて来られないかなあと思いながら、あんちゃんの傍らで撒き水をする日々です。この自粛期間が終わったら、人恋しさで、きっと大勢の方々がいらっしゃるようになるんじゃないかな。そしたら、あんちゃんも構ってくれる相手が増えて嬉しいね、と、お互いに顔を見合わせながら。